

平成29年度認可外保育施設教育費補助にかかる補助対象施設 平成29年8月募集 審査基準(案)

審査項目(小項目)		配点	審査基準	審査の参考とする資料	事務局による確認項目
1	管理者は、認可外保育施設等の教育・保育施設の運営に携わった経験を有している。	2	管理者は、認可外保育施設等の教育・保育施設の運営に携わった経験を有している。	・(様式2)申請者・施設の概要について ・管理者の資格証明書の写し(教育・保育にかかる資格のみ) ・(様式3)施設における教育・保育の内容等について	・管理者は教育・保育施設の運営経験がある。(経験年数)
		1	管理者は、認可外保育施設等の教育・保育施設の運営に携わった経験を有していないが、認可外保育施設等の教育・保育施設での勤務経験がある。		
		0	管理者は、認可外保育施設等の教育・保育施設の運営に携わった経験を有しておらず、また、認可外保育施設等の教育・保育施設での勤務経験もない。		
2	管理者は、中長期的な運営の方針及び目標を持ち、その実行に向けて、職員への指導力を発揮している。	2	管理者は、中長期的な運営の方針及び目標を持ち、その実行に向けて、職員への指導力を十分に発揮している。	・(様式2)申請者・施設の概要について ・(様式3)施設における教育・保育の内容等について	・管理者は中長期的な運営の方針及び目標を持っている。 ・管理者は職員への指導力を発揮している。
		1	管理者は、中長期的な運営の方針及び目標を持っているが、その実行に向けての職員への指導に不十分などところがある。		
		0	中長期的な運営の方針及び目標がない。		
3	クラスの担任が固定しているなど、日々の教育・保育の中で職員間の役割と責任の範囲を定めており、また、その上で、主たる開所時間内において認可外保育施設指導監督基準に示す保育従事者の必要数を越える職員配置を行う時間を設けていることにより、安心・安全に教育・保育が提供できる職員体制となっている。	2	クラスの担任が固定し、職員間の役割と責任の範囲を明確に定めている上で、主たる開所時間内において認可外保育施設指導監督基準に示す保育従事者の必要数を越える職員配置を行う時間を設けている。	・(様式2)申請者・施設の概要について ・職員の資格証明書の写し(教育・保育にかかる資格のみ) ・職員配置ローテーション表(1か月分) ・職員の出勤簿(1か月分) ・(様式3)施設における教育・保育の内容等について	・クラス担任が固定している。 ・職員間の役割と責任の範囲を明確に定めている。 ・保育従事者の必要数を越える職員配置ができています。
		1	クラスの担任が固定し、職員間の役割と責任の範囲を明確に定めている。		
		0	クラスの担任が固定しておらず、職員間の役割と責任の範囲を定めていない。		
4	人材育成にかかる研修計画等を作成した上で、職員会議や職員研修を行うための時間及び書籍等を確保するなどにより、職員一人ひとりの研修の機会が確保されている。	2	人材育成にかかる研修計画等を作成したうえで、計画どおりに実施され、職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	・職員研修計画(平成28年度) ・職員研修を実施した記録(平成28年度) ・(様式3)施設における教育・保育の内容等について	・研修計画を作成し、実施した内容を記録している。 ・職員一人ひとりに研修の機会が確保されている。 ・事務室に保育所保育指針等の教育・保育関係の書籍がある。
		1	人材育成にかかる研修計画等が作成されているが、その実施において不十分などところがある。		
		0	人材育成にかかる研修計画等が作成されていない。		
5	保育課程が、保育所保育指針などの趣旨をとらえて編成され、保育の方針や目標に基づいて編成されている。	2	保育課程が、保育所保育指針などの趣旨をとらえて編成され、保育の方針や目標に基づいて編成されている。	・(様式3)施設における教育・保育の内容等について ・保育課程、あるいは、保育課程に準じたもの(施設における保育の方針や目標が記載されているもの)	・保育課程がある。 ・保育課程に保育の方針や目標が示されている。 ・保育課程が保育所保育指針に沿ったものになっている。
		1	保育課程に保育の方針や目標が記載されているものの、保育所保育指針などの趣旨の反映が不十分である。		
		0	保育課程が編成されていない。		

平成29年度認可外保育施設教育費補助にかかる補助対象施設 平成29年8月募集 審査基準(案)

審査項目(小項目)		配点	審査基準	審査の参考とする資料	事務局による確認項目
6	保育課程は職員全員が参画して編成している。	2	保育課程は職員全員が参画して編成している。	上と同じ	・保育課程がある。 ・保育課程の作成に職員が参画している。 ・保育課程が職員全員に周知されている。
		1	保育課程を職員全員で編成していないが、職員全員に周知されている。		
		0	保育課程が編成されていない、あるいは、編成されているものの職員に周知されていない。		
7	保育課程の編成は、定期的に評価し、評価に基づき改善されている。	2	保育課程の編成は、定期的に評価し、評価に基づき改善されている。	上と同じ	・保育課程がある。 ・保育課程を定期的に評価している。
		1	保育課程を定期的に評価しているが、評価に基づく改善が不十分である。		
		0	保育課程が編成されていない、あるいは、編成されているものの定期的に評価していない。		
8	保育計画として作成する年間行事計画、年案、月案、週案、デイリープログラムについて、相互につながりがあるものとなっており、保育課程とも整合性がとれている。	2	保育計画が作成され、相互につながりがあり、保育課程との整合性がとれている。	・(様式3)施設における教育・保育の内容等について ・年間行事計画、年案 ・月案(4・5歳児全クラスの1か月分) ・週案(月案と同じ月の4・5歳児全クラスの1週分) ・デイリープログラム(週案と同じ週のもののすべて) ・保護者への情報提供の書類(利用開始時説明書類、園だより等)	・年案、月案、週案、デイリープログラムがある。 ・保育課程と保育計画が整合性のあるものになっている。
		1	保育計画が作成されているものの、相互のつながり、保育課程との整合性が不十分である。		
		0	保育計画が作成されていない。		
9	保育所保育指針・幼稚園教育要領で示す5領域の内容を、生活や集団における遊びを通して総合的に身に付けられるよう計画し、実践されている。	2	5領域の内容を、生活や集団における遊びを通して総合的に身に付けられるよう計画し、実践されている。	上と同じ	・年案等の内容が5領域を網羅したものになっている。 ・年案等に生活や集団における遊びに関する計画・振り返りがある。
		1	5領域の内容を、生活や集団における遊びを通して総合的に身に付けられるよう計画し、実践されているが、改善が必要などがある。		
		0	5領域の内容を、生活や集団における遊びを通して総合的に身に付けられるよう計画されていない、あるいは、計画されていても実践が不十分である。		
10	4歳児の教育・保育に関して、集団の中で自分の力を発揮しながら、友だちとともに楽しみながら遊びや活動に取り組めるような環境が整えられ、保育者が適切にかかわっている。	2	適切な環境が整えられ、保育者が適切にかかわることができている。	上と同じ	・4歳児クラスがある。 ・4歳児に対し、適切な環境が整えられている。 ・4歳児に対し、保育者が適切に関わっている。
		1	適切な環境が整えられ、保育者が適切にかかわることが概ねできているが、改善が必要などがある。		
		0	適切な環境が整えられておらず、保育者の適切なかわりが不十分である。		

平成29年度認可外保育施設教育費補助にかかる補助対象施設 平成29年8月募集 審査基準(案)

審査項目(小項目)		配点	審査基準	審査の参考とする資料	事務局による確認項目
11	5歳児の教育・保育に関して、集団の中で一人ひとりの個性が活かされ、友だちと協力して一つのことをやり遂げるといった遊びや活動に取り組めるような環境が整えられ、保育者が適切にかかわっている。	2	適切な環境が整えられ、保育者が適切にかかわることができている。	上と同じ	・5歳児クラスがある。 ・5歳児に対し、適切な環境が整えられている。 ・5歳児に対し、保育者が適切に関わっている。
		1	適切な環境が整えられ、保育者が適切にかかわることが概ねできているが、改善が必要などところがある。		
		0	適切な環境が整えられておらず、保育者の適切なかわりが不十分である。		
12	家庭環境や生活リズム、また身体的成長の差等から生じるこども一人ひとりの違いを十分に把握し、尊重している。	2	こども一人ひとりの違いを十分に把握し、尊重することができている。	上と同じ	・こども一人ひとりの違いを把握できている。
		1	こども一人ひとりの違いを把握し、尊重することが概ねできているが、改善が必要などところがある。		
		0	こども一人ひとりの違いの把握が不十分である。		
13	こどもの欲求や要求に対して、そのつど気持ちを受け止めて対応し、こどもにわかりやすい穏やかな言葉使いで接している。	2	こどもの気持ちを受け止めて対応し、こどもにわかりやすい穏やかな言葉使いで接することができている。	上と同じ	・こどもの気持ちを受け止めて対応している。 ・こどもにわかりやすい言葉使いで接している。
		1	こどもの気持ちを受け止めて対応し、こどもにわかりやすい穏やかな言葉使いで接することが概ねできているが、改善が必要などところがある。		
		0	こどもの気持ちを受け止めて対応し、こどもにわかりやすい穏やかな言葉使いで接することが不十分である。		
14	登所時に泣くこどもに対して、放っておいたり、叱ったりするのではなく、こどもの状況に応じて、抱いたり、やさしく声をかけたりしている。	2	こどもの状況に応じて、抱いたり、やさしく声をかけたりすることができている。	上と同じ	・こどもの状況に応じて対応できている。
		1	こどもの状況に応じて、抱いたり、やさしく声をかけたりすることが概ねできているが、改善が必要などところがある。		
		0	こどもの状況に応じて、抱いたり、やさしく声をかけたりすることが不十分である。		
15	食事、排泄、睡眠、着脱、清潔などの基本的な生活習慣の確立ができるような環境が整えられている。	2	基本的な生活習慣の確立ができる環境が整備されている。	上と同じ	・基本的な生活習慣の確立できる環境が整備されている。
		1	基本的な生活習慣の確立ができる環境が概ね整備されているが、改善が必要などところがある。		
		0	基本的な生活習慣の確立ができる環境の整備が不十分である。		

平成29年度認可外保育施設教育費補助にかかる補助対象施設 平成29年8月募集 審査基準(案)

審査項目(小項目)		配点	審査基準	審査の参考とする資料	事務局による確認項目
16	自分の健康に関心を持ち、病気の予防や健康増進のための習慣や態度を身につけられるような働きかけがされている。	2	自分の健康に関心を持ち、病気の予防や健康増進のための習慣や態度を身につけられるような働きかけができています。	上と同じ	・こどもが自分の健康に関心を持っている。 ・健康に関する習慣等を身につけるための働きかけをしている。
		1	自分の健康に関心を持ち、病気の予防や健康増進のための習慣や態度を身につけられるような働きかけが概ねできているが、改善が必要などところがある。		
		0	自分の健康に関心を持ち、病気の予防や健康増進のための習慣や態度を身につけられるような働きかけが不十分である。		
17	戸外で遊ぶ時間や空間が確保され、遊びの中で、こどもたちが自ら進んで体を動かすことができるような働きかけがされている。	2	戸外で遊ぶ時間や空間が確保され、遊びの中で、こどもたちが自ら進んで体を動かすことができるような働きかけができています。	上と同じ	・戸外で遊ぶ時間や空間が確保されている。 ・こどもが自ら体を動かす働きかけをしている。
		1	戸外で遊ぶ時間や空間が確保され、遊びの中で、こどもたちが自ら進んで体を動かすことができるような働きかけが概ねできているが、改善が必要などところがある。		
		0	戸外で遊ぶ時間や空間が確保されていない。		
18	こどもが自発性を発揮できるような働きかけをし、こどもたちが友だちと協同して活動できるような働きかけをしている。	2	こどもが自発性を発揮できるような働きかけをし、こどもたちが友だちと協同して活動できるような働きかけができています。	上と同じ	・こどもが自発性を発揮できるような働きかけをしている。 ・友だちと協同して活動できるような働きかけをしている。
		1	こどもが自発性を発揮できるような働きかけをし、こどもたちが友だちと協同して活動できるような働きかけが概ねできているが、改善が必要などところがある。		
		0	こどもが自発性を発揮できるような働きかけをし、こどもたちが友だちと協同して活動できるような働きかけが不十分である。		
19	こども同士の関係をよりよくするような適切な言葉かけをし、けんかの場面では、危険のないように注意しながら、こどもたち同士で解決するように援助している。	2	こども同士の関係をよりよくするような適切な言葉かけをし、また、こどもたち同士で解決するように援助することができています。	上と同じ	・こども同士の関係をよくする言葉かけをしている。 ・こども同士でけんかを解決する援助ができています。
		1	こども同士の関係をよりよくするような適切な言葉かけをし、また、こどもたち同士で解決するように援助することが概ねできているが、改善が必要などところがある。		
		0	こども同士の関係をよりよくするような適切な言葉かけをし、また、こどもたち同士で解決するように援助することが不十分である。		
20	当番活動や順番を守る、あいさつができる、物を大切に扱うなど、社会的ルールを身につけていくように配慮している。	2	社会的ルールを身につけていくような配慮ができています。	上と同じ	・社会的ルールが身につく配慮をしている。
		1	社会的ルールを身につけていくような配慮が概ねできているが、改善が必要などところがある。		
		0	社会的ルールを身につけていくような配慮が不十分である。		

平成29年度認可外保育施設教育費補助にかかる補助対象施設 平成29年8月募集 審査基準(案)

審査項目(小項目)		配点	審査基準	審査の参考とする資料	事務局による確認項目
21	こどもが身近に動植物に接する機会をつくっている。	2	こどもが身近に動植物に接する機会をつくり、こどもが主体的にかかわることができるよう創意工夫している。	上と同じ	・こどもが身近に動植物に接する機会をつくっている。 ・こどもが動植物に主体的にかかわっている。
		1	こどもが身近に動植物に接する機会をつくっている。		
		0	こどもが身近に動植物に接する機会がない。		
22	散歩や行事などで、こどもたちが主体的に地域の人たちに接する機会をつくり、また、地域の公共機関を利用するなど、社会体験が得られる機会をつくっている。	2	こどもたちが主体的に地域の人たちに接する機会およびこどもたちが社会体験が得られる機会をつくっている。	上と同じ	・地域の人たちに接する機会をつくっている。 ・社会体験が得られる機会をつくっている。
		1	こどもたちが主体的に地域の人たちに接する機会、または、こどもたちが社会体験が得られる機会のどちらかをつくっている。		
		0	こどもたちが主体的に地域の人たちに接する機会、こどもたちが社会体験が得られる機会がない。		
23	季節や時期、こどもの興味を考慮して、生活に変化や潤いを与える地域の伝統的な行事などを日常保育の中に取り入れている。	2	地域の伝統的な行事などを日常保育の中に取り入れ、こどもが主体的にかかわることができるよう創意工夫している。	上と同じ	・伝統行事等を保育に取り入れている。 ・こどもが伝統行事等に主体的にかかわっている。
		1	地域の伝統的な行事などを日常保育の中に取り入れている。		
		0	地域の伝統的な行事などを日常保育の中に取り入れていない。		
24	遊びや活動の中で、様々な話し言葉に触れる機会を設け、絵本の読み聞かせや紙芝居などを積極的に取り入れている。	2	遊びや活動の中で、様々な話し言葉に触れる機会が設け、絵本の読み聞かせや紙芝居などを積極的に取り入れている。	上と同じ	・様々な話し言葉に触れる機会が設けている。 ・絵本の読み聞かせや紙芝居を取り入れている。
		1	遊びや活動の中で、様々な話し言葉に触れる機会が設け、絵本の読み聞かせや紙芝居などを積極的に取り入れているが、改善が必要などところがある。		
		0	遊びや活動の中で、様々な話し言葉に触れる機会が十分に設けておらず、また、絵本の読み聞かせや紙芝居などの取り入れが不十分である。		
25	クレヨン・絵具・粘土・紙など、様々な素材や用具などをこどもが自分で考え選んで工夫して遊ぶことができるように用意されている。	2	こどもが自分で考え選んで工夫して遊ぶことができるように様々な素材や用具などが用意されている。	上と同じ	・様々な素材や用具などが用意されている。
		1	こどもが自分で考え選んで工夫して遊ぶことができるように様々な素材や用具などが概ね用意されているが、改善が必要などところがある。		
		0	こどもが自分で考え選んで工夫して遊ぶことができるための様々な素材や用具などの用意が不十分である。		

平成29年度認可外保育施設教育費補助にかかる補助対象施設 平成29年8月募集 審査基準(案)

審査項目(小項目)		配点	審査基準	審査の参考とする資料	事務局による確認項目
26	こどもが遊びの中で自由に歌ったり、踊ったり、いろいろな楽器を楽しんだりすることができ、身体を使った様々な表現遊びが取り入れられている。	2	こどもが遊びの中で自由に歌ったり、踊ったり、いろいろな楽器を楽しんだりすることができ、身体を使った様々な表現遊びが取り入れられている。	上と同じ	・こどもが歌ったり、踊ったり、いろいろな楽器を楽しんだりできている。 ・身体を使った様々な表現遊びが取り入れている。
		1	こどもが遊びの中で自由に歌ったり、踊ったり、いろいろな楽器を楽しんだりすることができ、身体を使った様々な表現遊びを取り入れることが概ねできているが、改善が必要などところがある。		
		0	こどもが遊びの中で自由に歌ったり、踊ったり、いろいろな楽器を楽しんだりすることができておらず、身体を使った様々な表現遊びを取り入れることが不十分である。		
27	小学校のことについて知ったり、小学生と交流したりすることで、こどもが小学校以降の生活について見通しを持てるようにする機会が設けられている。	2	こどもが小学校以降の生活について見通しを持てるようにする機会が設けられている。	上と同じ	・こどもが小学校以降の生活について見通しを持てるようにする機会が設けられている。
		1	こどもが小学校以降の生活について見通しを持てるようにする機会が設けられているが、改善が必要などところがある。		
		0	こどもが小学校以降の生活について見通しを持てるようにする機会の設定が不十分である。		
28	保護者が小学校以降のこどもの生活について見通しを持てるような場が設けられている。	2	保護者が小学校以降のこどもの生活について見通しを持てるような場が設けられている。	上と同じ	・保護者が小学校以降のこどもの生活について見通しを持てるような場が設けられている。
		1	保護者が小学校以降のこどもの生活について見通しを持てるような場が設けられているが、改善が必要などところがある。		
		0	保護者が小学校以降のこどもの生活について見通しを持てるような場の設定が不十分である。		
29	こどもの基本的人権の尊重やプライバシーの保護についての考えをまとめたマニュアル等が整備され、職員の理解が図られている。	2	こどもの基本的人権の尊重やプライバシーの保護についての考えをまとめたマニュアル等が整備され、職員の理解が図られている。	・(様式3)施設における教育・保育の内容等について ・各種マニュアル等	・こどもの人権等にかかるマニュアルが整備されている。 ・こどもの人権等にかかるマニュアルを職員が理解している。
		1	こどもの基本的人権の尊重やプライバシーの保護についての考えをまとめたマニュアル等が整備されているが、職員の理解に不十分などところがある。		
		0	こどもの基本的人権の尊重やプライバシーの保護についての考えをまとめたマニュアル等が整備されていない。		
30	児童虐待を発見した場合の対応について定めたマニュアルが利用するこどもやその保護者の実態に応じたものとなっており、不適切な養育や虐待を受けていると疑われるこどもの早期発見に努めている。	2	児童虐待対応マニュアルがこどもやその保護者の実態に応じたものになっており、不適切な養育や虐待を受けていると疑われるこどもの早期発見に努めている。	上と同じ	・児童虐待対応マニュアルがこどもやその保護者の実態に応じたものになっている。 ・不適切な養育や虐待を受けていると疑われるこどもの早期発見に努めている。
		1	児童虐待対応マニュアルが概ねこどもやその保護者の実態に応じたものになっているが、その内容について改善が必要などところがある。		
		0	児童虐待対応マニュアルが整備されているが、こどもやその保護者の実態に応じたものになっていない。		

平成29年度認可外保育施設教育費補助にかかる補助対象施設 平成29年8月募集 審査基準(案)

審査項目(小項目)		配点	審査基準	審査の参考とする資料	事務局による確認項目
31	職員に対して不適切な養育や虐待が疑われるこどもの特徴をはじめ、虐待に関する理解を促すための取組を行っている。	2	職員に対して児童虐待に関する理解を促すための取組を適切に行っている。	上と同じ	・職員に対して児童虐待に関する理解を促すための取組を行っている。
		1	職員に対して児童虐待に関する理解を促すための取組を行っているが、改善が必要などところがある。		
		0	職員に対する児童虐待に関する理解を促すための取組が不十分である。		
32	体罰や暴言、威嚇等起こりやすい状況や場面について、体罰等を伴わない援助技術を修得できるよう研修や話し合いを行っている。	2	体罰等に関する研修や話し合いを適切に行っている。	上と同じ	・体罰等に関する研修や話し合いを行っている。
		1	体罰等に関する研修や話し合いを行っているが、改善が必要などところがある。		
		0	体罰等に関する研修や話し合いが不十分である。		
33	採光や換気、保温、清潔等の環境保健に配慮している。また、手洗い場・トイレは、明るく清潔で、こどもが利用しやすい設備が用意され、安全への工夫がされている。	2	採光や換気、保温、清潔等の環境保健に配慮し、手洗い場・トイレは明るく清潔で安全への工夫がされている。	・(様式2)申請者・施設の概要について ・施設平面図(各保育室等の面積、定員、歳児などがわかるもの) ・施設内の状況がわかる写真(出入口、保育室、調理室、手洗い場、トイレ等) ・(様式3)施設における教育・保育の内容等について	・採光や換気、保温、清潔等の環境保健に配慮している。 ・手洗い場・トイレは明るく清潔で安全である。
		1	採光や換気、保温、清潔等の環境保健に配慮し、手洗い場・トイレは明るく清潔で安全への工夫がされているが、改善が必要などところがある。		
		0	採光や換気、保温、清潔等の環境保健に対する配慮や手洗い場・トイレでの清潔面、安全面への工夫が不十分である。		
34	安心した環境の中で、自由に遊びに取り組めるよう配慮され、一人ひとりのこどもがくつろいだり落ち着ける場所がある。	2	安心した環境の中で、自由に遊びに取り組めるよう配慮され、一人ひとりのこどもがくつろいだり落ち着ける場所がある。	上と同じ	・こどもが自由に遊びに取り組める環境となっている。 ・一人ひとりのこどもがくつろいだり落ち着ける場所がある。
		1	安心した環境の中で、自由に遊びに取り組めるよう配慮され、一人ひとりのこどもがくつろいだり落ち着ける場所があるが、改善が必要などところがある。		
		0	こどもが自由に遊びに取り組めるような配慮が十分ではなく、一人ひとりのこどもがくつろいだり落ち着ける場所がない。		
35	保育室の環境の色彩や音、家具や遊具の素材・配置等が工夫されており、安心して豊かな活動ができるように配慮されている。	2	保育室の環境の色彩や音、家具や遊具の素材・配置等が工夫されており、安心して豊かな活動ができるように配慮されている。	上と同じ	・保育室の環境の色彩や音に工夫がみられる。 ・家具の素材・配置に工夫がみられる。 ・遊具の素材・配置に工夫がみられる。
		1	保育室の環境の色彩や音、家具や遊具の素材・配置等が工夫されており、安心して豊かな活動ができるように配慮されているが、改善が必要などところがある。		
		0	保育室の環境の色彩や音、家具や遊具の素材・配置等の工夫が不十分である。		

平成29年度認可外保育施設教育費補助にかかる補助対象施設 平成29年8月募集 審査基準(案)

審査項目(小項目)		配点	審査基準	審査の参考とする資料	事務局による確認項目
36	食事をする部屋としての雰囲気づくりに配慮する、こどもが友だちや職員と一緒に食事を楽しむ、こどもが配膳や後片づけなどに参加するなどにより、こどもが食べ物に関心を持つよう工夫している。	2	こどもが食べ物に関心を持つよう工夫している。	・(様式3)施設における教育・保育の内容等について ・献立表(1か月分) ・食育年間計画(平成28年度) ・食育実施記録(平成28年度) ・各種マニュアル等	・食育についての計画を作成し、実施した内容を記録している。 ・こどもが食べ物に関心を持つ取り組みを行っている。
		1	こどもが食べ物に関心を持つよう工夫しているが、改善が必要などところがある。		
		0	こどもに食べ物への関心を持ってもらう工夫が不十分である。		
37	食事の献立については、旬の物や季節感のある食材を活かし、個人差や食欲に応じた工夫をしている。	2	食事の献立について、旬の物や季節感のある食材を活かし、個人差や食欲に応じた工夫をしている。	上と同じ	・すべてのこどもが弁当持参である。 ・献立表がある。 ・食事の献立に旬の物や季節感のある食材を使っている。 ・食事の献立に個人差や食欲に応じた工夫をしている。
		1	食事の献立について、旬の物や季節感のある食材を活かし、個人差や食欲に応じた工夫をしているが、改善が必要などところがある。 ※すべてのこどもが弁当持参の場合は「1点」とする。		
		0	食事の献立について、旬の物や季節感のある食材を使用しておらず、個人差や食欲に応じた工夫が不十分である。		
38	アレルギーや食中毒に対応するマニュアルが施設運営や利用するこどもの実態に応じたものとなっており、職員に周知徹底するとともに、食事の際、職員全員の認識のもと、アレルギーのあるこどもと他のこどもたちとの相違に配慮している。	2	アレルギーのあるこどもと他のこどもたちとの相違への配慮ができていて、アレルギーや食中毒に対応するマニュアル等が施設運営や利用するこどもの実態に応じたものとなっており、職員に周知徹底できている。	上と同じ	・アレルギーのあるこどもと他のこどもたちとの相違への配慮ができていて、アレルギーや食中毒のマニュアルが施設の実態に応じたものになっている。 ・アレルギーや食中毒のマニュアルが職員に周知されている。
		1	アレルギーのあるこどもと他のこどもたちとの相違への配慮ができており、アレルギーや食中毒に対応するマニュアル等が概ね施設運営や利用するこどもの実態に応じたものとなっているが、その内容や職員への周知に不十分などところがある。		
		0	アレルギーや食中毒に対応するマニュアル等はあるが、アレルギーのあるこどもと他のこどもたちとの相違への配慮が不十分である。		
39	保護者から聞き取って、こども一人ひとりの健康状態に関する情報を把握でき、必要に応じ関係職員に周知されている。	2	保護者から聞き取って、こども一人ひとりの健康状態に関する情報を把握でき、必要に応じ関係職員に周知されている。	・(様式3)施設における教育・保育の内容等について ・各種マニュアル等	・こどもの健康状態について保護者から聞き取りができていて、こどもの健康状態について関係職員に周知されている。
		1	こども一人ひとりの健康状態に関する情報について、保護者からの聞き取りはできているが、関係職員への周知が不十分である。		
		0	こども一人ひとりの健康状態に関する情報について、保護者からの聞き取りが不十分である。		
40	体調のすぐれないこどもについては、保護者と確認し、食事の内容やその日の過ごし方について柔軟に対応している。こどもの体調悪化・けがなどについてはとくに留意して保護者に伝え、事後の確認をしている。	2	体調のすぐれないこどもについては、保護者と確認し、食事の内容やその日の過ごし方について柔軟に対応できている。	上と同じ	・体調のすぐれないこどもの状態について保護者に確認できている。 ・体調のすぐれないこどもへの対応を柔軟に行っている。
		1	体調のすぐれないこどもについては、保護者と確認し、食事の内容やその日の過ごし方について柔軟に対応できているが、改善が必要などところがある。		
		0	体調のすぐれないこどもの状況について保護者に確認していない。		

平成29年度認可外保育施設教育費補助にかかる補助対象施設 平成29年8月募集 審査基準(案)

審査項目(小項目)		配点	審査基準	審査の参考とする資料	事務局による確認項目
41	感染症の予防と発生時等の対応マニュアルが施設運営や利用することの実態に応じたものとなっており、定期的に感染症の予防や安全確保に関する勉強会等を開催するなど、職員に周知徹底している。	2	感染症の予防と発生時等の対応マニュアルが施設運営や利用することの実態に応じたものになっており、職員に周知徹底できている。	上と同じ	・感染症対応マニュアルが施設の実態に応じたものになっている。 ・感染症マニュアルが職員に周知されている。
		1	感染症の予防と発生時等の対応マニュアルを作成し、概ね施設運営や利用することの実態に応じたものになっているが、内容や職員への周知に不十分などところがある。		
		0	感染症の予防と発生時等の対応マニュアルはあるが、施設運営や利用することの実態に応じたものになっていない。		
42	火災、地震、津波、不審者の侵入等への対応を示した安全管理マニュアルが施設周辺の状況や施設運営、利用することの実態に応じたものとなっており、定期的に避難訓練を行う等により、職員に周知徹底している。	2	安全管理マニュアルが施設周辺の状況や施設運営、利用することの実態に応じたものとなっており、職員に周知徹底できている。	上と同じ	・安全管理マニュアルが施設の実態に応じたものになっている。 ・安全管理マニュアルが職員に周知されている。
		1	安全管理マニュアルを作成し、概ね施設周辺の状況や施設運営、利用することの実態に応じたものになっているが、内容や職員への周知に不十分などところがある。		
		0	安全管理マニュアルはあるが、施設周辺の状況や施設運営、利用することの実態に応じたものになっていない。		
43	日常の安全管理や事故防止、耐震対策のため、設備等(遊具・玩具・用具・園庭など)の安全点検を定期的に行っている。	2	日常の安全管理や事故防止、耐震対策のため設備等(遊具・玩具・用具・園庭など)の安全点検を定期的に行っている。	上と同じ	・設備の安全点検を定期的に行っている。
		1	日常の安全管理や事故防止、耐震対策のため設備等(遊具・玩具・用具・園庭など)の安全点検を行ってはいるが、定期的ではなく、不十分などところがある。		
		0	設備等(遊具・玩具・用具・園庭など)の安全点検を定期的に行っていない。		
44	事故の予防及び発生時の対応マニュアルが、あらゆる事故を想定した上で、事故発生時にはすぐに対応できるように構成されており、職員に周知徹底するとともに、事故発生の危険性の軽減策の1つとして、「慣らし保育」の仕組みを導入し、保護者が関心を持っているような場合には保護者に対し啓発を行うことができている。	2	事故発生時等の対応マニュアルが、概ねあらゆる事故を想定した上で、事故発生時にはすぐに対応できるように構成され、職員に周知徹底されているとともに、「慣らし保育」の仕組みを導入し、保護者に対し啓発を行っている、または、啓発を行う予定である。	上と同じ	・事故対応マニュアルが施設の実態に応じたものになっている。 ・事故対応マニュアルが職員に周知されている。 ・「慣らし保育」の仕組みを導入している。 ・「慣らし保育」の仕組みを保護者に啓発している。
		1	事故発生時等の対応マニュアルが、概ねあらゆる事故を想定した上で、事故発生時にはすぐに対応できるように構成されており、また、職員に周知徹底されている。		
		0	事故発生時等の対応マニュアルは作成できているが、あらゆる事故を想定した上で、事故発生時にはすぐに対応できるように構成されていない。		
45	事故等による心停止等に対応するため、AEDをすぐに使用できる環境を整えるとともに、管理者も含めた複数の職員が普通救命講習を受講している、または、受講を予定している。	2	AEDをすぐに使用できる環境を整えるとともに、管理者も含めた複数の職員が普通救命講習を受講している、または、受講を予定している。	上と同じ	・管理者が普通救命講習を受講している、または受講予定である。 ・職員が普通救命講習を受講している、または受講予定である。(人数) ・AEDをすぐに使用できる環境にある。
		1	管理者も含めた複数の職員が普通救命講習を受講している、または、受講を予定している。		
		0	管理者も含めた複数の職員について、普通救命講習の受講を予定していない。		

平成29年度認可外保育施設教育費補助にかかる補助対象施設 平成29年8月募集 審査基準(案)

審査項目(小項目)		配点	審査基準	審査の参考とする資料	事務局による確認項目
46	連絡帳への記載などの日常的な情報交換を行った上で、日々のコミュニケーションにより、保護者との信頼関係がつけられている。	2	連絡帳等による保護者との日常的な情報交換に加え、保護者との信頼関係をつくるための工夫をしている。	・(様式3)施設における教育・保育の内容等について ・懇談会や保育参加の実施状況が確認できる書類 ・各種マニュアル等	・保護者と情報交換をする連絡帳等がある。 ・保護者と日常的に情報交換している。
		1	連絡帳等により、保護者と日常的な情報交換を行っている。		
		0	保護者と日常的な情報交換を行っていない。		
47	個別の相談や送迎の際の対話など記録等によってそのことが確認できる。また、家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録されている。	2	個別の相談や送迎の際の対話などの記録等があり、必要に応じて適切に記録されている。	上と同じ	・個別の相談や送迎の際の対話などが記録されている。 ・家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録されている。
		1	個別の相談や送迎の際の対話などの記録等はあるが、必要に応じた記録になっておらず、不十分である。		
		0	個別の相談や送迎の際の対話などの記録等がない。		
48	保護者との相互理解のために懇談会などの話し合いの場を設けたり、保護者の保育参加を行うなど、保護者と共通理解を得るための機会を設けている。	2	保護者と共通理解を得るための機会を設けており、その実施状況について詳細に記録している。	上と同じ	・保護者との共通理解を得る機会を設けている。 ・保護者との共通理解を得る機会の実施状況を記録している。
		1	保護者と共通理解を得るための機会を設けているが、その実施状況について詳細に記録していない。		
		0	保護者と共通理解を得るための機会を設けていない。		
49	苦情解決の体制を整備し、保護者への周知を行い、苦情を受け付けし解決を図った記録が適切に保管されている。	2	苦情解決の体制が整備され、保護者への周知が行われ、記録が適切に保管されている。	・(様式3)施設における教育・保育の内容等について ・各種マニュアル等	・苦情解決の体制が整備されている。 ・苦情解決の体制が保護者に周知されている。 ・苦情解決の記録が保管されている。
		1	苦情解決の体制が整備されているが、保護者への周知、記録に不十分なところがある。		
		0	苦情解決の体制が整備されていない。		
50	こども一人ひとりの教育・保育、健康管理についての記録を統一した様式等により記録し、職員間で共有されている。	2	こどもの教育・保育等の内容について記録し、その記録が適切に保管され、職員間で共有されている。	・(様式3)施設における教育・保育の内容等について ・こどもの教育・保育等について記録した資料(保育所児童保育要録に準じたもの等) ・各種マニュアル等	・こどもの教育・保育等の内容を記録している。 ・こどもの教育・保育等の内容の記録が職員間で共有されている。
		1	こどもの教育・保育等の内容について記録する様式等は整備できているものの、記録した資料に不十分なところがある。		
		0	こどもの教育・保育等の内容について、まったく記録されていない。		